

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】令和4年7月7日(2022.7.7)

【公開番号】特開2022-17591(P2022-17591A)

【公開日】令和4年1月25日(2022.1.25)

【年通号数】公開公報(特許)2022-013

【出願番号】特願2021-185457(P2021-185457)

【国際特許分類】

E 03 D 9/08 (2006.01)

10

【F I】

E 03 D 9/08 B

E 03 D 9/08 K

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月29日(2022.6.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

人体局部に向けて水を吐出するノズルと、

給水源と前記ノズルとの間の管路上に設けられ、電磁弁を有するバルブユニットと、  
前記ノズル及び前記バルブユニットの動作を制御する制御部と、

前記ノズル、前記バルブユニット、及び前記制御部を収納するケーシングと、

前記給水源から前記ケーシングの内部に水を供給するための可撓性のある給水ホースと、

前記給水ホースと前記バルブユニットとを接続する給水接続部と、

を備え、

前記ケーシングは、上方に向かって窪む凹部であって、前記給水ホースの一部を曲げて  
収納することができる前記凹部を有し、

前記給水接続部は、前記凹部に設けられ、後方または側方に開口することを特徴とする  
衛生洗浄装置。

【請求項2】

前記給水ホースを正規の方向に導くガイド部をさらに備えたことを特徴とする請求項1  
に記載の衛生洗浄装置。

【請求項3】

前記凹部の後方または側方の少なくとも一方に設けられる着脱可能なカバー部材をさ  
らに備え、

前記カバー部材を取り外すことで、前記凹部の後方または側方の少なくとも一方に向か  
って開放されることを特徴とする請求項1または2に記載の衛生洗浄装置。

【請求項4】

前記制御部は、前記ケーシングの内部において、前記凹部の上方に配置されることを特  
徴とする請求項1または2に記載の衛生洗浄装置。

【請求項5】

前記給水接続部は、前記バルブユニットと一体に構成されることを特徴とする請求項1  
または2に記載の衛生洗浄装置。

【請求項6】

前記バルブユニットは、前記給水接続部の前方に配置されることを特徴とする請求項1

50

または 2 に記載の衛生洗浄装置。

10

20

30

40

50